

# 川崎病院通信

<http://www.kawasaki-hospital-kobe.or.jp/>

2013年7月発行

発行責任者 病院長 中村 正  
編集責任者 浦野 聖史

〒652-0042 神戸市兵庫区東山町3丁目3番1号 TEL: (078)511-3131



## 特別号

### 副院長就任のごあいさつ

医療法人 川崎病院  
副院長、外科総括部長 **藤川 正博**



4月1日、井上善文前外科部長の後任として赴任いたしました。私はこれまで、大阪大学消化器外科(旧第1外科)をはじめ、大手前病院、大阪労災病院、日生病院で30年以上にわたり、消化器・一般外科の研鑽を積んでまいりました。この経験を生かし、昭和11年の開院以来80年近くにわたり後藤正宣先生をはじめとする諸先輩方が築いてきた川崎病院外科と地域の先生方との信頼関係をさらに発展させるよう努力していきたいと考えております。

当院外科では、胆石症やソケイヘルニア、自然気胸などの良性疾患はもとより、乳がんや胃がん、大腸がん、肝胆膵の悪性腫瘍まで消化器・一般外科領域の疾患を中心に、地域の先生方のご協力を得て診療してまいりました。最近では当院のある兵庫区においても地域住民の高齢化にともない、悪性疾患などで手術が必要な場合でも、心疾患や糖尿病など種々の合併症のある患者さんや、病状により早期の治療開始が必要な患者さん、また入院前後の生活環境が十分でない患者さんが増加しております。このような患者さんに対しても、当院では各診療科、各種検査部門や中央手術室、ICCUなどの中央部門、地域医療連携室などと連携したスムーズかつ小回りの利いた対応が可能で、この点は大病院にはない当院の特色の一つだと思います。個々の患者さんの状況に応じた最適の治療、QOLを考慮した手術を進めていきたいと考えておりますので、より一層のご紹介が得られれば幸いです。

また、当院は昨年度より、専門的ながん診療の機能を有する医療機関として兵庫県のがん診療連携拠点病院の指定を受けております。これはがんの病態に応じた、手術、化学療法、他病院との連携による放射線療法を効果的に組み合わせた集学的治療および緩和ケアを提供することにより、地域のがん診療の中核的役割を担うものです。胃がんや大腸がん、乳がんなどの手術前後を通して、適応となる患者さんにはがんの地域連携パスを用いた標準治療を先生方とともに提供していきたいと考えております。

川崎病院では1月に新棟が完成し、新病棟で診療、手術を開始しております。人員面でも、外科医不足が叫ばれる中であって私を含め8人の外科スタッフを揃えることができました。最新の手術室と充実した外科チームを擁し、患者の皆様にも今まで以上に良好な環境で治療を受けていただけるとともに、急ぎの治療を必要とする場合など地域の先生方のご要望にもお応えできるものと確信しております。先生方におかれましては、より一層のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



昨年5月に当時副院長の中村先生の院長就任に伴い副院長を拝命しました。以後、診療の他、病院の運営にも関わってきました。本年4月より新たに外科の藤川先生が副院長に就任され、現在は副院長2人体制となっています。

大阪大学医学部第2内科から川崎病院内科に移動してきて21年になります。この間、内科部長として糖尿病及び内科全般の診療と管理、研修医の指導、臨床検査科部長として臨床検査科の管理を担当してきました。糖尿病教育チームを作り多職種が協働するチーム医療にも取りくみました。糖尿病専門医を目指す若手医師とともに定期的に糖尿病カンファレンスを開き、また、日本糖尿病学会や日本内科学会などでの臨床研究の発表、論文投稿など、学会活動も積極的に行いました。そして、地域の先生方と糖尿病連携研究会を作り、診療所と病院の医療連携に取りくみました。今後もこれらの活動を充実させ継続したいと考えています。

川崎病院では、本年1月に新棟(西館)が完成しました。新規検査機器の導入、病棟の再編、救急外来の充実などが図られました。糖尿病関連では、新棟4階に糖尿病センターを設け、外来及び入院糖尿病教室、栄養指導、運動指導の運営を1ヶ所に集約し糖尿病療養指導を充実させました。川崎病院は、糖尿病以外にも、癌、心筋梗塞、救急医療の拠点病院として兵庫県から指定を受けています。新棟完成を機に、これらの分野を中心に、病院機能をさらに向上させるべく努力したいと考えています。

今後も地域の先生方との連携を深め、川崎病院を地域の先生方や患者さんに信頼される質の高い病院にしたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

### 川崎病院糖尿病連携のご案内

川崎病院は市原理事長、大塚副院長(ともに日本糖尿病学会専門医・指導医)を中心に糖尿病治療における地域連携を積極的に行っています。糖尿病内分泌内科では専門外来(糖尿病外来、糖尿病連聯合併症外来(7月開設))などを通じて、治療、教育、検査(個別検査、網羅的検査)を行っています。

かかりつけ医の先生のもとで日々のコントロールを行って頂き、数か月から1年に1度、患者さんに糖尿病専門医を受診して頂き、血糖コントロール評価や合併症の検査・評価を行って頂くことをお勧めします。糖尿病内分泌内科へのご紹介は地域医療連携室まで電話またはFAXでお申込みください。(TEL : 078-511-3133 / FAX : 078-511-3297)